すみだ三十六景

テーマ　「すみだの初夏」

すみだの初夏を切り取った写真がたくさん届きました。ここでは、応募があった写真の中から数点をご紹介します。

「新緑とコイノボリ」　撮影者：土倉欣也さん

「緑薫る旧中川」　撮影者：角田 繁さん

「スカイツリーとタイタンビカス」　撮影者：佐藤八郎さん

「初夏の流れ（大横川親水公園）」　撮影者：佐藤信彦さん

引き続き、9月1日号に掲載する写真を募集します！

9月のテーマ　「すみだの〝笑〟」　＊応募方法等の詳細は今号3面をご覧ください。

夢　挨拶から始まる安全で安心なまちづくり

墨田区長　山本　亨

もうすぐ夏本番。日本の夏の厳しい暑さと湿気は、体に大きな負担となります。こうした中でも健康を保つために大切な要素のひとつが、栄養バランスの取れた食事です。食生活の改善は、健康寿命アップにもつながりますので、この機会に見直してみてはいかがでしょうか。

さて、今月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。この運動は、犯罪や非行の防止と、過ちを犯してしまった人たちの更生について理解を深め、犯罪のない、明るい地域社会をめざすものです。皆様のご協力をお願いいたします。

安全・安心を実感できるまちづくりには、行政の取組に加えて、地域の皆さんの力が欠かせません。ご近所同士が、様々な話題について気軽に話ができるという関係を築いていくことで、災害時など、いざという時の迅速で適切な対応が可能になるだけでなく、それが安心感をもたらし、地域の安全性向上にもつながります。

こうした関係づくりの第一歩が、毎日の挨拶であると思います。「おはようございます」「こんにちは」といった一言が互いの距離を縮め、信頼感や地域の連帯感を育みます。特に、相手の立場や心情を思いやる、心を込めた挨拶は互いに気持ち良く、豊かで潤いのある人間関係をもたらしてくれます。

街角や職場で挨拶が頻繁に交わされるまちは、「暮らし続けたいまち、働き続けたいまち、訪れたいまち」へとつながります。気持ち良い挨拶から、安全で安心なまちづくりを始めましょう。

多くのアスリートを育てた小出義雄氏と、食事の大切さについて語り合いました（「区民の健康寿命 UP 大作戦！」キックオフイベントにて）